

# 雪椿植樹と宵祭り

大須戸八坂神社の周りの杉が老木となり、倒れる恐れがでてきたので区民から協力金を頂いて伐採をいたしました。その跡地に雪椿を植樹すると、10月29日の神楽の宵祭りに参加する人が年々減少してきているので、あわせて宵祭りをやろうと計画しました。28日は植樹とお宮の中の掃除とを分けて活動しました。

きれいになったお宮の中で27人参加のもと宵祭りができて、五穀豊穡祈願も兼ね、大変有意義な日でした。ちなみに伐採した杉の年輪から、約260年前に植えられたそうです。この杉が宝暦の時代から大須戸に存在していたなんて、すごい。

(大須戸・中山好栄)



## 地域のお宝箇所

スクラムネット観光部会から

### 小須戸の砂鉄と直江城州公鉄砲鍛造

～小須戸～



小須戸・八幡山

直江兼続が越後から運ばせた鉄で、山形県の白布の地で製作させた鉄砲には、小須戸の八幡山から産出した砂鉄も使われていたと思われる。

戦国時代、小須戸は鮎川氏の支配地で、そこに住む山家氏と渋谷氏は、小須戸の山で採取した砂鉄を鮎川氏の本拠地である大場沢の製鉄所に運ぶ役目も担っていたのではないかと考えられる。慶長3年に上杉家が国替えになったときに、直江兼続が、色部氏と鮎川氏に命じて、白布の地に秘かに運ばせた大量の鉄で、近江や堺から呼び寄せた鉄砲鍛冶に火縄銃を2千丁製作させた記録が残っている。

(原小須戸 渋谷直喜)



## 編集後記

今年も残すところあと少しとなりました。地域の皆様のおかげで大収穫祭もにぎやかに行われました。・・・よかったなあ。

そして慣れ親しんだ塩野町小学校の閉校式典が挙行政されました。・・・愛惜を感じます。

慌しさの中、平成30年も終わろうとしています。来年は元号が変わり物事も新しくなります。皆様の協力を得て住みよい塩野町地区であって欲しいものです。

(荒沢・小林一博)



## 『まちづくり講演会』を開催します!!

塩野町地域の現状を見据え、ちょっとしたひらめきと一時間で課題解決につなげた事例を見ながら、未来に向かって今出来ることの「ヒント」を知る講演会です。どなたもご参加ください!

日時:平成31年2月23日(土)13:30～  
会場:塩野町公民館

地域の出来事については塩野町地域まちづくり協議会のHP(ホームページ)でも紹介しています。

塩野町地域まちづくり協議会  をクリック!



QRコードはこちら

塩野町地域まちづくり協議会



## 第27号

11月17日(土)、塩野町小学校体育館にて、「塩野町小学校閉校記念式典」が挙行政されました。

記念式典は2部構成で、第一部では、来賓挨拶や児童による学校への感謝の言葉が述べられました。

第二部では閉校記念式典の実行委員長である中山金重さんより児童に向けて、「閉校しても、皆さんが大切な地域の子どもであることは変わりなく、塩小での思い出やよい

# 塩野町小学校 閉校記念式典



ところを受け継いで、新しい学校でも羽ばたいてほしい」との言葉が述べられ、続いて唱歌や校歌の合唱のあと、塩野町小学校の校歌が刻まれた記念碑の除幕式が行われました。

語り尽くせないほどの思い出を校舎いっぱい抱いた「塩野町小学校」へ、本当に別れを告げるまで、あとわずか。温かい雰囲気の中に一抹の切なさが胸に募る、忘れられない日となりました。



## 塩小への「ありがとう」と「さようなら」を歌にのせて

～児童と「校歌を歌う会」が校歌の二部合唱を披露しました～

まちづくり協議会では「校歌を歌う会」を結成し、練習を重ね、児童との校歌の二部合唱を披露しました。合唱参加者からは「学校への恩返し気持ちも込めて校歌を歌わせてもらい、閉校という節目に関わったのは嬉しかった」との声が聞かれました。

まちづくり協議会では、今後も閉校に向けて、学校活動を支援していきたいと考えています。ぜひ、地域の方々も一緒に塩小の「有終の美」に向けて、ご協力をお願いします。



地域外転出者へ通信を送付いたします。

地域外へ転出された塩野町地域内出身者で、ご希望の方に当通信を送付します。ご親戚・ご友人など送付のご用命の方は、協議会役員または事務局にご連絡をお願いいたします。

※開催時間などは、各集落まちづくり役員にお問い合わせをお願いします。

4月	3月	2月	1月	12月	地域の行事
3日 大須戸能定期能	31日 入学祭(早稲田)	25日 入学祭(早稲田)	25日 新春バレーボール大会 小学校なわとび記録会	下旬 蒲萄スキー場オープン予定	
	13日 塩野町小学校卒業式	13日 塩野町小学校卒業式	中旬 如月カップバレーボール大会	上旬 塞の神(早稲田・原小須戸・本小須戸・松岡・蒲萄・大須戸・塩野町)	
	22日 塩野町小学校卒業式	8日 スノーフェスティバル 小学校雪像まつり	上旬 ぶどうスキー場		
	22日 塩野町小学校卒業式	中旬 ほいほい(荒沢)			



発行:塩野町地域まちづくり協議会  
編集:ほっとニュースステーション  
連絡先:朝日支所地域振興課自治振興室(事務局)  
TEL 72-6881 FAX 72-0328  
E-mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp  
URL(ホームページ) http://www.city.murakami.lg.jp

# 秋の大収穫祭

今年もうんめえのそろったよ〜!

## 「秋の大収穫祭」を終えて

今年の収穫祭は、昨年のアンケートの「野菜の直売がある」とい声から、新たな試みとして、普段野菜を出荷していない人に頼んで、よそにおすそ分けしている野菜を販売してもらってはどうか役員で考え、挑戦しました。また、3年前より、地域だけでなく外部への発信にも力を入れており、少しずつ広がりを見せてきた

ようす。回数を重ねる毎に変化してきた収穫祭ですが、今後どのような形にしていけるのか、本当の意味での活性化になるためにはどうしたらよいかを、これからあぐりふれあい部会で考えていかなければ、と思っています。

役員の皆さん、スタッフの皆さん、ご協力ありがとうございました。

(あぐりふれあい部会長・小田さなえ)



## \* 来場者アンケートより \*

- 「この地域のよさを、もっとみんなに知ってもらいたい」
- 「大海が、各集落で味が違って楽しい」
- 「閉校しても、こういった地域の催しを続けてほしい」
- 「皆さんの真心を感じた」
- 「さすが米どころ、新米が美味しい！」
- 「相席になった人と楽しく会話できてよかった」
- …などなど。たくさんの感想をいただきました。今後の活動に活かしてゆきたいと考えています。



## 平成最後の頂上決戦！ 朝日駅伝

11月3日(土)、朝日駅伝大会が開催されました。

塩野町地域からは、右のチームが出場。天気にも恵まれ、沿道からの声援を受けて走るランナーの姿が、秋の陽に照り映えていました。

### 【総合順位】

- 3位 早稲田走り隊 (早稲田)
- 4位 大須戸RUN友α (大須戸)
- 16位 小須戸愛走会 (小須戸)
- 18位 塩野町 (塩野町)
- 21位 塩野町☆走 (塩野町)
- 26位 大須戸RUN友β (大須戸)
- 27位 WBA (早稲田)



地域おこし協力隊・高橋直人の

# Shionomarch Vol.8

「協力隊通信 Shionomarch」はまちづくり通信にて連載でお届けしています!

皆さんこんにちは! 地域おこし協力隊の高橋直人です。もうすぐこちらに来てから3度目の冬が訪れようとしております。皆さんいかがお過ごしですか?

最近卒業後の活動の一つである食品加工の為、自宅を工場に改造する作業や地域と連携して食材をインターネットで流通させる為の準備を水面下で進めております。

また、10月に行われた大洋盛さんとのコラボイベントでは、日本各地から大須戸に来てまち巡りをしてもらい、最後はひどこで宴会という一日をコーディネートするイベントも実現し大好評でした!!

協力隊として活動できるのも、残すところ後4ヶ月程になりました。残りの時間を悔いのない様に活動して参りたいと思います!



まち巡りで八坂神社を見学

## 松岡集落「皇大神宮」の建て替え

松岡は21軒の集落です。その集落に一大事業がありました。お宮さまの建て替えです。集落で今後のお宮さまのあり方に様々な意見を集めました。今の時代で神様、とか予算は? など、話が纏まるまで幾度も話し合いがありました。その中で「今しないと! この集落では出来なくなる」との結論になりました。私は集落においては若い衆になります、小さい頃はお宮の前で野球をしたり、お宮の下に潜りアリジゴクを取って遊んでいました。「お宮がなくなる? 思い出がなくなる…」と思い、出来ることを頑張ろう思いました。作業は、役員はじめ有志の方々の解体から始まりました。とても古く、茅葺き作りのお宮なので何日も作業を重ね、皆の顔が埃で黒くなるほどでした。解体が終わると大工さんをお願いして一同見守る形になりました。



日々建ってゆくお宮を見ながら、お宮さまが建って神様をお呼びする際には感慨深いものがありました。この集落に残せる物、子ども達に渡せる物が出来たと思えました。

集落の思いがあって出来たことです。このお宮さまをこれからも大切にしていきたいです。(松岡・大滝友幸)



塩野町地域の茶の間

## 和やかサロン



和やかサロンの目的は、健康、和、思いやり、そして塩野町区の一員である幸せを再確認するものとして始めたものです。いつもは、歌や竹と太鼓を使った演奏なども行っていますが、10月に行った、「秋の室内大運動会」の様子をご紹介します。

思いっきり楽しんで体を動かすことを意識した内容で、まず組分けのくじ引きをしました。くじ引きやじゃんけんは気合が入りエキサイトします。この気持ちはとても大事なことで、大切にしたいと考えています。応援団長の応援合戦もあって、いよいよ種目開始です。傘を使った「玉入れ」、おわんでボールを次の人に送る「わんこそば送り」、足から足への「輪送り」など…。勝った! 負けた! と得点表を見ては大きな声で組を鼓舞し、笑いあり拍手ありで大賑わいでした。参加者は後日、周りの方に楽しかった様子を語っていたとのことでした。(塩野町茶の間スタッフ・小田ミヤコ)



サロンおなじみじゃんけんゲームで大笑い

